

戦争法廃止！ めざそう安全・安心社会！

= 国民要求実現 11.12 総決起集会に 3,000 人 =



発行所 東京都千代田区霞ヶ関 財務ビル内 (〒100-0013)
全国税労働組合
発行人 山本 浩二
電話 (03) 3581-3678
FAX (03) 3507-0886
振替口座 00140-2-68514



北海道から四国まで、参加した組合員

11月12日、全労連、国民春闘共闘、国民大運動実行委員会主催の中央行動が、全国から民間、公務員の組合員3000人の参加を得て、霞が関を中心に展開されました。

全国税からは北海道、東北、関信、東京、東海、近畿、四国の組合員11名が結集し総務省前行動や総決起集会(日比谷野外音楽堂)、国会請願デモ、学習決起集会(国公労連主催)に参加しました。

この日は全国各地でも早朝宣伝行動などが取組まれ、秋季年末闘争の諸要求実現、改憲と戦争する国づくり反対、国民的課題実現を訴えました。

公務員の賃金引き上げの課題でも、秋の臨時国会開催が大きく影響します。野党はそろって臨時国会の開催を政府に求めています。政府・与党はこれに応じようとはしていません。給与法の改正が行われないと8月に出版された人事院勧告での給与改善が先送りされます。また、財政事情を口実に1年先送りされる懸念もあります。

“税務の職場” 何でも110番

zenkokuzei@aol.com

全国税は、職場で起こった問題を解決するため「税務の職場、何でも110番」を常時設置しています(電話とFAXは上記の番号までどうぞ)。

◆全国税ホームページ◆
http://www.kokko-net.org/zenkokuzei

毎日元気に働ける職場に 全国税への加入を訴えます



11月23日は勤労感謝の日でした。皆さん、毎日元気に勤労していますか。

非正規労働者が4割を超えています。労働者派遣法が改定され、派遣社員からは「ずっと派遣のままなのか」と不安の声が聞こえています。「ブラック企業」「ブラックバイト」という言葉が流行語になり、とても、勤労をとともに感謝する時代ではなくなっています。

さて、皆さんは国税の職場をどう感じていますか。「明るく風通しの良い職場作り」というのは署長あいさつの定型文ですが、心身の不調を訴え、休職・退職に追い込まれる職員が後を絶ちません。当局は交渉の席上「超勤は緊急、止むを得ない場合に行う」「特定の人に過重な負担はかけない」「件数や重加などのノルマは行っていない」「人事異動は直前まで身上把握を行い、可能な限り希望を尊重する」などと回答を繰り返しています。しかし、現実には連日遅くまで超勤を行い、「件数が足りない」「重加をかける」とハッパをかけられています。名古屋局では局幹部が会議の中で「件数も重加も二兎追え」と言ったと噂になっています。(当局はそんなことは言っていないと否定していますが……)

私たち全国税は微力ですが、そんな職場を変えるために機関紙を配布したり、アンケートを行って皆さんの声を聞いて運動に活かしています。

職場の皆さんに訴えます。私たちに応援して下さい。そして、私たちの仲間になって下さい。あなたの参加をお待ちしています。

東海地連委員長 田中久則



シュプレヒコールを上げる組合員たち

★総務省前行動 公務員賃金改善を!

中央総決起集会に先立ち、総務省前では、公務員賃金改善、大幅増賃、雇用と年金の確実な接続、非常勤

新基地建設を許さないうねりをつくる(沖縄県)

「オール沖縄をオール日本に広げ、辺野古の米軍基地建設を許さないうねりをつくる(沖縄県)」

職員の外遇改善を求める行動をしました。

主権者あいさつで、公務員賃金改善を求め、公務員賃金改善(全教委員長)が憲法違反の戦争法を廃止する運動で、民主主義、立憲主義の回復と、すべての労働者、公務員の賃上げ、労働条件の改善を強調しました。

★学習決起集会



講演する小森陽一教授

「まもろう憲法・国公立運動11.12学習決起集会」には全国税組合員11人を含み171人が参加しました。

小森陽一(東京大学大学院教授(9条の会事務局長))が、「戦争法を廃止する新たな共同むけて」と題し、「今年8月30日

詰碁

〈出題〉九段 石樽郁郎 黒先

〈ヒント〉白の利き筋を無効にする好手段があります(10分/二、三段以上)

十年後の2025年には団塊の世代800万人が75歳を超え、日本の認知症患者者・予備軍が国民の10人に1人になると言われています。今後現役世代と65歳以上の高齢者の人口比率が限りなく1対1に近づくとはい、現在の人口構成から確定している。今でも私たちの周りには認知症の親を抱え、介護の深刻な状況を聞くことが度々ある。介護現場のトラブルや事件、また認知症ドライバーの逆走・暴走の事故もニュースを賑わしている。来るべき超高齢化社会に日本の政治が真剣に取り組んでいるとは到底考えられない。この300カ所以上で共同が広がり、野党共闘への展望がある。『9条の会』の運動の精神を生かした全国持統的行動が拡がっている。この講演がありました。

級別定数・昇格改善を要求

11・9 人事院本院と交渉



全国税は、11月9日国税職員の級別定数と昇格改善等の課題で人事院と交渉を行いました。

冒頭、8月の人事院報告は2年連続の引上げ勧告とはなっているものの、「給与制度見直し」による俸給表の引下げをもとにしたものであり、消費税増税や物価上昇に追いつかないもので生活改善とはなっていないと指摘したうえで、昇格改善の具体的な要求の改善を求め

ました。人事院は、昇格にあたっては各ポストの職責を評価し、格付けを行うもので、経験年数で一律に行うことはできない。一方、世代間の公平も念頭に置かなければという基本的なスタンスに変更はないと回答し、以下具体的な項目に回答しました。

○6級以上の級別定数とポストを大幅に増やすこと。

国税庁の6級昇格は高原状態にあることは認識しているが、職務に見合った級としており、「上席6級」はでき

ない。○女性国家公務員の採用・登用の拡大に関して国税庁においては6級について明示するよう、指導を行うこと。

昇格は性別によることなく成績主義に基づいて行い、だれを昇格させるかは任命権者に委ねている。

女性の採用・登用の拡大は平成27年度までの目標に基づいて各府省で取組んでいると認識している。

○行政職(二)職員について、部下数制限を撤廃し、昇格を改善すること。

下の表は国家公務員給与等実態調査の職務再任用者の数です。これから無年金期間が延びていく中で再任用者の増加は確実。給与等、処遇の改善は急務です。

	2013年		2014年		2015年	
	短時間	フルタイム	短時間	フルタイム	短時間	フルタイム
3級	871	20	1,214	48	1,531	63
4級						25
5級						6
6級						—
計	871	20	1,214	48	1,531	94



交渉に臨む組合員

全国税 行(二)職員に対するハラスメントをやめること。東海地連が行(二)職員に対する業務のやらせ方の問題で署へ要請を行った際に、日ごろ当局が言っている「正常な労使関係」とは逆の対応をしていた。

当局 明るく風通しの良い職場づくりを行っている。仮にハラスメントを

受けた場合は、周囲の人やカウンセラーに遠慮なく相談してもらいたい。名古屋局の指摘の件は個別の事情を把握していないのでこの場でコメントできない。

全国税 用務員室や交換室、車庫の一方的廃止は行わないこと。また、業務に必要な用具・備品等について行(二)職員の意見を聞き、完備すること。

当局 庁舎の建て替えで廃止する場合、執務に必要な場所は確保し、休憩室も確保する。

全国税 私は運転業務に従事して20年になるが、運転業務はいわば幹部の命を預かるものである。この間、本来業務も減ってきて会計の補助業務を行っている。運転業

務の間の待機の場所もなく総務課の席でただ座っていることもある。徴収等にも願っていて、本来の運転業務も上がってきた。

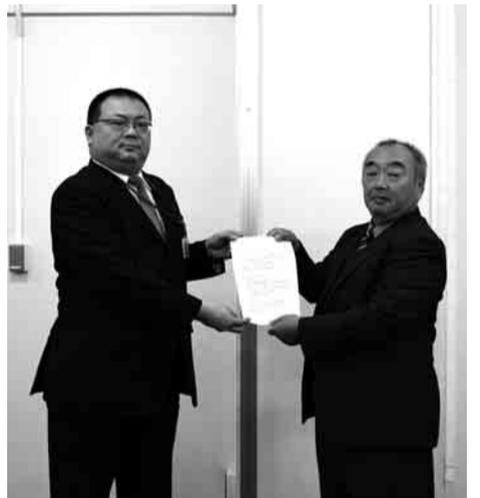
当局 皆さんからできる仕事は言ってもらいたい。付加業務については当局も考えるが、職員の皆さんからも意見を出していただき、納得できるものとしていきたい。

全国税 仕事のないこともストレスだ。また、本来の業務のために待機している空き時間も業務の一環としてきちんと評価をし、仕事をしていないという考えはやめてもらいたい。

当局 各局に伝える。

年々減らされる行(二)職員

	定員	前年比
2010年度	942人	△64人
2011年度	880人	△62人
2012年度	816人	△64人
2013年度	764人	△52人
2014年度	731人	△33人
2015年度	692人	△39人



要求書を手渡す寺坪組合員

部下数制限の撤廃は困難であるが、非常勤や外部委託を部下数力ウントするなど要件を緩和している。個別協議で対応している。

このほか、再任用について希望者全員の採用、となく成績主義に基づいて行い、だれを昇格させるかは任命権者に委ねている。

女性の採用・登用の拡大は平成27年度までの目標に基づいて各府省で取組んでいると認識している。

○行政職(二)職員について、部下数制限を撤廃し、昇格を改善すること。

ほんに、響かんのお、近畿地連機関紙【全国税きんぎょ】より

各署では、監察官(補)による予防講話が行われています。幹部向けの講話では、実際に大阪局で起こった不祥事が取り上げられ、幹部としてどのようにしていれば防げたのか、が討議のテーマとして上がっているといま

職員向けには、なぜ、そういう事件が起こるのか、真剣に考えてほしいと、また、周りの職員も変化に気づけば積極的に発信してほしい、告げ口になるとか遠慮するとかは間違った仲間意識であり、発信することで結果的に救うということになると締めくくりました。

しかし、これらの不祥事はそういった仲間意識の醸成や当局の言う「風通しのいい職場」づくりができていなかったことの裏返しでもあります。何故そういう職場づくりができなかったのか、の説明はありませんでした。

講話の言葉は大変美しいものですが、あくまでも個人の責任であり、組織的な責任には及ばないという説明には、心が動きませんでした。

東海地連岐阜支部教宣部【全国税ぎんぎょ】より

職場の声

この時期職場に寄せられた職場の声を紹介します。

今号ではマイナンバーがらみのご意見が多くあります。

A 中小企業団体の調査によると、マイナンバー制度への対応について、「対応は完了した」と答えた企業は14%、対応中43・3%、対応できてない42・9%、予定してない8・6%だそうです。

対応の負担は、情報漏えいリスク、業務の複雑化、業務量増加、コスト増などです。

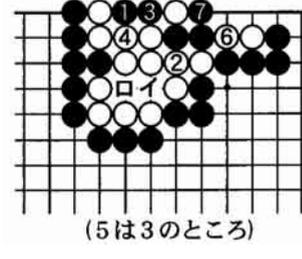
B 父ちゃん母ちゃん零細企業で、他人を使っていた場合どおするんだろうね。

C マイナンバーで金庫がバカ売れだつて。なんでもマイナンバーの個人情報情報をパソコンで管理すると、情報漏れがあるといかんで、紙で金庫に保管するんだつて。

D その理由って、ほんとかいな。マイナンバーで預金とか債権とか全部名寄せされるから税務署にバレないため、現金・金塊で保管するためじゃないの。

E そうなると、ますます仕事やりにくくなるじゃん。

F 局が県税から自動車保有を一覧を入手した模様。調査にも多少は役にたつでしょうが、職員の名前でも簡単に検索できるとか、総務へ提出している「保有自動車届け」とのアンマッチをさらべているとか。そういえば、ある職員が外車(VW・ゴルフ)に乗っているとして、幹部から指導されていました。マイナンバーになったらどうなるの。



詰碁

【解答】黒1に白2の利き筋も黒3、5の好手段で黒7までの白死です。黒1で白は白2で失敗。白2で4なら黒1白2黒口で白死。黒3で7は白3黒4白6で殺せません。

(5は3のところ)